

1日	元旦
2日	書初
4日	ご用初、初商
6日	小寒
7日	七草
15日	消防出初式
16日	成人の日
18日	やぶ入り
21日	土用
27日	大寒
28日	旧暦1月1日



第155号
編集と発行
阿久根市総務課
TEL (代表) 450
印刷所
有限会社 福岡印刷所
昭和35年1月1日発行

今月の税金
市県民税(4期)
納期 1月31日



医療費は半額で実施は四月から

国民に健康保険の適用を行うための国民健康保険の制度がいよいよ今年の4月から実施されようとしている。

これは現在まで、阿久根地区のみがその恩恵に浴していたものを全市民を対象として行おうとするものである。現在各種の社会保険に加入している被保険者とその家族を除いて全部の市民がその対象となるわけである。

そして、病気になることとかけがをしたときは、医療費の半額

今年のもろい話題

明けましておめでとうといふ今年も、輝やかしい太陽と共に希望と喜びの新しい年を迎えることができる。

この新春にふさわしい明るい話題は、1960年の手始めに市民の皆さん方にお知らせしたいと思ふ。

その一つは、今年はいよいよ、国民健康保険が実施されることである。またその一つは、阿久根地区の簡易水道が今年中には給水をはじめることである。またその一つは、昨年建設された土壌科学研究室がいよいよ機能を発揮し出したことである。そして最後の一つは、港橋や、本町通りなどの舗装が今年中には完成することである。

待望の国保いよいよ実施

機能を発揮する土壌研究室 尻無簡易水道 港橋なども近く完成

地区民待望の給水が始まることになりました。

この尻無地区は宿命的に水に恵まれず、多年の地区民の悲願がこめられていたわけである。

給水の人口は約二〇〇名、工費は一七〇〇万円、33年度、34年度の継続工費ですが、実費一、九〇年余りで完工することになります。

この水道は適当な水源が近くになく、約六キロ、奥の自然流水を利用して水源とし、自然流下によって給水するものです。

これで昨年8月完成の飛松地区への延長、また10月には高之口地区の給水開始など給水人口約一、三〇〇名を増加した水道といえます。

また、簡易水道も黒之浜地区、阿久根地区、尻無地区と完成して文化生活、環境衛生の面に果たす役割は非常に大きなものがあるわけである。

……明けましておめでとう……

昨日に変わらぬ天地のすがたではありますが、何となくすがすがしい気分のみなさう思ひがたいです。

市民の皆さんもさぞかし、よいお正月をお迎えのことでしょう。心からお喜び申し上げます。

しかし私は、人間が月の裏側をのぞくことができ、やがては宇宙旅行もできるというこの時代に私は毎日毎日正月のつもりで過し一日一日を一年のつもりで代に今の一年はすでに「カ」短縮されていると云つても云いすぎではないと思つて、

また今年は私にとりましては市長就任はじめての正月です。やうたいことは山ほどありますが、や

朝な夕な市民の幸福を念じつつ

市長 丹 宗 忠



給水人口二〇〇名 四、五月には完成

尻無地区の簡易水道は、昨年3月工事にかかり、いま急ピッチで建設をいそいでいます。がいよいよ今年の四月か五月中には完成して

旧年11月完成した土壌科学研究室は現在一応設備も、のい、二名の職員で土壌の研究が続けられています。

すでに市内約一八〇カ所の土壌が集められ、科学分析されています。また現在まで判つた結果では、大まかにみて、阿久根地区は腐蝕が多、肥沃な土壌が多いのにくらべて大川地区、西目、山下地区は腐蝕が少なく、酸分も不足し、所に

工費二千万 鉄筋の港橋 公営住宅なども

高松川港口の重要な役割を果たす港橋は、果工事はありますが、市もその一部を負担している工事で、総工費約二千万、目下工事を急いでいますが、完成の日もそう遠くはないことでしょう。

工事は近代工法を取入れたもので、鉄筋コンクリート造りの堂々たるものです。

また建設省の手で工事が進められている国道の舗装工事も阿久根地区から高之口手前まで約一、二〇〇米の建設が完成に近付いています。

今年もさらに工事が続けられることが期待されています。

……はげまし祝う日

成人の日

1月15日

満20才になった人々へ大人の自覚をあたえ

消防出初式

1月7日 8時30分

第1会場 阿久根中学校
第2会場 高松川畔

1、2、3月の天気は

1月 上旬 冬型で三寒四温型で、下旬は寒さがどる。

2月 月初めと下旬に寒さがどる。

3月 並から低気圧に向う気味です。

年始

1月1日 午前10時

中央公民館で忘れなく

成人の日

はげまし祝う日

1月15日

満20才になった人々へ大人の自覚をあたえ

消防出初式

1月7日 8時30分

第1会場 阿久根中学校
第2会場 高松川畔

第二回農漁民まつり盛大に終る

クイズ当選者 川畑百合子さんなど10名

(大丸) 喜多恭子 (大丸)

阿久根市はじめてのこころみ、農漁民まつりは旧暦19、20日の両日、阿久根中学校で盛大に行われ、まじった。

農業改良館、生活改善館、漁民館、衛生館、電気館、郷土館、などには多数の有益な資料が並べられ、また農産物品評会や農機具の展示会、屋外における演芸会などの段階に到つて、水がなければならぬ。福引などに楽しめ、農漁民といふこととなり。

この日、生活、農業の各館のクイズ当選者はつぎの10名です。

石塚知子(薩摩郡高城村) 川畑百合子(大丸) 桐原洋治

防火水槽すてに一〇八ヶ所

今後とも計画的に増設

不幸にして火災を被つた場合、画に基いて、この水槽の建設を進めていきましたが、30年度以前に三〇三年度一五、三三年度一四、三三年度二五が建設されており、三三年度建設の予定の二のうちに、すでに完成した一五ヶ所を合すると市内の総数は一〇八ヶ所にも達しています。

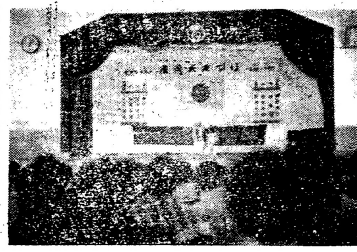
今後とも計画的に毎年建設を進め、市内に完全な防火態勢をととのえることになつていきます。

家族中心のお正月を!!

国旗も必ず立てましょう

心身共にさわやかな新春です。今年こそ、新しい生活へ、思いきつた切替をしたいと思います。

それは、新春の生活から、第一歩をふみ出しましょう。



平和郷と教育の殿堂の建設に

教育長 長 浜 彦



みしめて、行くべき道をふみしめて、割合がつつり、

内容の面で、道徳教育、科学教育、基礎学力の充実、成人教育の問題等、本年度は、つとも

と努力したいと思ひます。教育行政に於いて吾々に課せられた問題は、なかなか多いのです。お願い致します。



有権者21,743名

基本選挙人名簿と漁調名簿確定

12月の20日、昭和34年の基本選挙人名簿と漁業調整委員会委員の選挙人名簿が完成しました。これによると、市内の有権者の数は、男9,820名、女11,814名、計21,743名となっています。

第1投選区	有権者数
1	2,361名
2	1,354名
3	1,794名
4	1,063名
5	1,671名
6	1,427名
7	801名
8	1,433名
9	1,005名
10	557名
11	1,507名
12	729名
13	651名
14	200名
15	1,501名
16	1,300名
17	421名
18	1,021名
19	421名
20	526名

これはりつばな、エバーソフト

材料費しめて六〇〇円

協本地区古里上の三七名からなる、生活改善グループが、このふとの作り方とくすべ、及びの福田瑞子先生の指導で、りつばなエバーソフト、わらのふたをつくりました。



コックと貯金

お料理のコツは、それ

さあ今年からはじめよう。材料がどのような味をも、ちどずれば、その味が、生きるか否か承知得した人、にはかかれません。

停年満期の家族保険

昨昨6月から一口の加入で家族

愛の手で守れば、みんなよい子供。阿久根署管内の34年中11月までの少年犯罪の数は次のようになっています。

窃盗七四	恐喝八
傷害八	強姦一
詐欺三	その他八
計	一〇二